

主な内容

一般質問議員と質問項目 ..... 1

一般質問から ..... 2・3

主な質疑 ..... 3

12月定例会 議案等審議結果一覧 ..... 4



那須烏山市 Nasukarasuyama City

# 議会だより



令和3年度成人式(令和4年1月9日 南那須公民館)

12月定例会が11月30日(火)に召集され、12月8日(水)までの9日間の会期で行われました。提出された議案等の審議の結果は4ページに掲載しています。

※議決された議案の内容など、詳しくは「広報なすからすやま第196号」をご覧ください。

会議録は市立図書館と市ホームページで閲覧できます。



- 1 市における交通安全対策について
- 2 障がい者の支援について
- 3 市における盛土について



田島 信二 議員

- 1 市長選挙公約の実現について
- 2 副市長の選任時期について
- 3 令和4年度予算規模と重点事業について
- 4 本市農業の振興策について
- 5 新型コロナウイルス第6波の備えについて



中山 五男 議員

- 1 川俣市政2期目の市政運営について
- 2 組織機構の在り方について
- 3 令和4年度当初予算編成について



滝口 貴史 議員

- 1 コロナ終息後の市の取り組みについて
- 2 庁舎整備について
- 3 那須烏山市の知名度向上について



堀江 清一 議員

- 1 農業の現状と課題について
- 2 公務員の副業について



興野 一美 議員

- 1 本市過疎地域持続的発展計画について
- 2 防災集団移転促進事業について
- 3 旧境小学校跡地利用について
- 4 境地区の県道改修整備について



平塚 英教 議員

- 1 市長公約の3本柱について
- 2 市長公約の最重要課題である新型コロナウイルス対策強化について
- 3 市職員研修における「礼法」の導入について



青木 敏久 議員

- 1 住民異動の動向調査について
- 2 地籍調査の優先順位について



荒井 浩二 議員

- 1 広報広聴について
- 2 子育て支援の充実について
- 3 小中学校の連携について



矢板 清枝 議員

- 1 境小学校の小規模特認校制度導入について
- 2 2期目の川俣市長に期待すること



小堀 道和 議員

- 1 児童・生徒の通学路の安全対策について
- 2 橋りよう管理について
- 3 市内の公共交通環境について



福田 長弘 議員



令和4年1月

8日○議員全員協議会

11日○議会広報委員会

18日○議会広報委員会

12月

1日○議会広報委員会

2日○文教福祉常任委員会

3日○議会改革特別委員会

6日○経済建設常任委員会

8日○議員全員協議会

11月

24日○議会運営委員会

○議員全員協議会

30日○第6回12月定例会

会

(12月8日まで)

令和3年10月

31日○議会だより第62号発行

### 議会の動き

## 一般質問議員と質問項目(質問順)

※赤字になった項目は、本紙2〜3ページに質問と答弁の内容が掲載されていますので、そちらもご覧ください。

# 令和3年12月定例会 一般質問から

※質問・答弁の内容は要約してあります。  
一般質問の記事は各議員が作成しています。

## 滝口 貴史 議員

### 川俣市政2期目の市政運営について

(問) 優先的に取り組む重点事業について伺う。

(答) 1、新型コロナウイルス感染症への対策。2、防災減災国土強靱化の推進。3、本庁舎の整備。4、子供を産み育てやすい社会の実現。5、協働のまちづくりの推進。6、デジタル化の推進。7、いちご一会とちぎ国体の推進である。

そのほか、未来につながる5つのビジョンについては、2期目のこの4年の中で、何としても実現したいと考えている取組である。

(問) 市議会から提出した防災行政無線整備に関する要望書について、市長の考えを伺う。

(答) 現在、デジタル化された防災行政無線の整備について検討を進めているが、南那須地区にて運用されている防災行政無線に関しては、音が大きく迷惑だという声や、豪雨時には聞

## 中山 五男 議員

### 本市農業の振興策について

(問) 本市の農業経営は古来より基幹産業として市を支えてきたところである。しかしながら、米作農家にあつては米のJA仮渡金がこの3年間に60割当たり価格で4400円、率で33%も引き下がっている。米価下落の主な要因は、コロナ感染拡大による外食産業の販売落ち込みにある。市長の選挙公約では、農業に関して「持続可能な農業の振興に向けた農業生産組織をはじめとする担い手の育成支援」を挙げている。本市の米作農家の安定経営に向け、新たな救済支援を含む稲作の支援策を策定するとともに、国や県に対しても支援策を要請し、来年度の米作りに望みを持たせるべきだと思いが、考えを伺う。

(答) 令和4年度の米の作付に向け、意欲低下や離農が増えないか懸念している。そこで、今後の動向に注視しながら関係機関と連携し、市独自の支援策を検討したい。国に対しては、JAなす南組合長とともに要望に行く話を進めている。

## 田島 信一 議員

### 市における交通安全対策について

(問) 千葉県の児童死傷事故を受けての通学路の安全点検結果について伺う。

(答) 本市では、通学路交通安全プログラムを策定し、関係機関との合同点検を3年に1度実施している。千葉県の事故を受け、改めて再点検したところ、新たに6カ所の危険箇所が報告された。今後も関係機関と連携し、ハード及びソフト対策を進める。

### 市における盛土について

(問) 市における盛土の場所の把握や安全確認の実施について伺う。また、茂木町では「土砂等の埋め立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例」を改正し、県内で初めて県外土砂の搬入を禁止したが、市の対策を伺う。

(答) 9月に、盛土による災害防止のための総点検を県及び市町で一斉に行ったが、本市において問題のある箇所はなかった。県外土砂の搬入禁止については、県などと連絡を取りながら、各市町の改正状況を踏まえ調査中である。土砂搬入時は、条例に基づき適正に手続するようお知らせ等で啓発していく。

## 青木 敏久 議員

### 市長公約の最重要課題である新型コロナウイルス対策強化について

(問) 市内医療機関等に対するワクチン接種協力金の交付に加えて、学生への支援策として新米を送付することであるが、障害者優先調達推進法に則り、新米の他に障がい者就労施設の商品も追加すると障がい者の励みになると思うがいかがか。

## 平塚 英教 議員

### 本市過疎地域持続的発展計画について

(問) 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の施行を受け、本市旧烏山地域が新たに過疎地域に指定された。さらに、昨年行われた国勢調査の人口値により、旧南那須地域も来年度には過疎地域に指定される可能性があり、指定されると本市全体が過疎地域となる。本市は合併して以来16年、急速な少子高齢化と都市部への人口流出に歯止めがかからない状況にあるが、過疎地域指定をどのように受け止め、いかなる方策を検討されているか。

(答) 本市旧烏山地域が過疎地域に指定されたことは、市のイメージダウンにつながるかと心配されるが、ピンチをチャンスと捉え、過疎地域指定に伴う国からの有利な財源措置を最大限に活用し、過疎地域の持続的発展に向けた取組を推進してまいりたい。そのためには、過疎地域持続的発展計画の策定が必要であり、過日、議員全員協議会において、計画の骨子について説明させていただいた。本計画については、今年度内の策定に向けて作業を進めている。



今回発送される学生応援ふるさと便

(答) 企業版ふるさと納税の寄附金を活用し、当該企業の意向を尊重したうえで、予算の範囲内で検討したい。

(問) エディブル・スクールヤード(学校菜園)という取組がある。未来の農業者を育てることや食の安全、食品ロスといった意識の醸成の観点から、農業者の指導のもと、未利用農地を活用した農業振興策を練ってはどうか。

(答) 学校農園としての水田利用は、難しい面がある。しかし、未利用農地の有効活用や耕作放棄地の対策等につながるれば、検討したい。また、子供たちが、自ら育てた作物を自ら食す教育も必要であると考えられる。農業と教育の連携した取組も検討したい。

## 興野 一美 議員

### 農業の現状と課題について

(問) 本市の農業を取り巻く経営環境は、農業所得の減収など、厳しい状況にある。米作に依存した農業経営に頼らざるを得ない現状を真摯に受け止め、収益性の高い農業生産をはじめ、農産加工品の開発など、新たな支援策があるのか伺う。

(答) 収益性の高い転作物や、園芸作物の導入の検討をはじめ、農作物を利用した6次産業化による加工品開発など、新たな取組を模索してきた。農業再生協議会や農業団体と連携し、農業者に対して、様々な情報の提供を行い、稲作中心の農業からの脱却の推進を図っている。

(問) 公務員の副業について

(答) 公務員は、副業を法律で禁止されているが、行政サービスの向上、地域活動の活性化のために、一定の基準を満たした上で副業を奨励してはどうか伺う。

(答) 許可基準をより具体化・詳細化し、広く公表した上で、地域活動に関する兼業を積極的に促進している自治体もある。先進事例を参考に、今後調査研究を進めていきたい。

## 堀江 清一 議員

### 庁舎整備について

(問) 庁舎整備に関しては基本構想の素案が作成されている。市長2期目に入り庁舎整備の公約は継続されていると思うが、いつ議会に議案を上程する見込みか伺う。

(答) 上程時期は現段階では未定である。1期目に続

く公約として掲げる重点事項であり、丁寧な議論と手続きが必要である。議員の皆様と協議を重ね、適切な時期に上程させていただく。

## 那須烏山市の知名度向上について

(問) 11月7日(日)に山あげ会館においてメグロキャンノンボール烏山というイベントが開催され、かつて烏山に工場があった目黒製作所製のバイクが集まり大変賑やかで感動的であった。実行委員会を作り毎年開催してはどうか。

(答) メグロキャンノンボール烏山には、遠くは秋田県や岡山県から約300台のバイクが集まった。次年度については、観光協会も継続して実施したい意向があり、市も支援しながら継続的に実施できればと考えている。

## 福田 長弘 議員

### 児童・生徒の通学路の安全対策について

(問) 通学路の安全対策と千葉県であった事故後の本



故郷である那須烏山市に集結したメグロ製のバイク

市における現状について伺う。

**(答)** 市では、児童・生徒の登下校の安全対策として、スクールガード・リーダーや子ども見守り隊を設置している。スクールガード・リーダーは小学校区ごとに5名を配置し、安全指導、巡視、危険箇所調査を行って、子ども見守り隊は小学校ごとに計102名の地域の方々の登録をいただき、登下校の見守りや声掛けを行っている。また、学校では通学路安全マップを作成し、危険箇所、注意する場所の確認や教職員も交代で巡回するなど、安全対策に取り組んでいる。

**(問)** 改修が必要とされる通学路はあるのか伺う。

**(答)** 通学路安全プログラムに基づく合同点検や、令和3年千葉県八街市の交通事故を受け、緊急合同点検を実施した。改修が必要な箇所もあり、現在、改修事業を実施している。今後も関係機関と連携して安全対策を図ってまいりたい。

### 小堀道和議員

#### 境小学校の小規模特認校制度導入について

**(問)** 児童数減少により複式学級となるが、回避策として小規模特認校制度の導入を目指すとのこと。本制度導入により、保護者や地域を巻き込んだ活気ある学校になって欲しいが見解を伺う。

**(答)** 小規模特認校成功の鍵を握るのは、保護者や地

域との連携・協力であり、境地区の方々はこの地区に負けない熱量を持っている。英語特区や小規模校のきめ細かな教育と豊かな自然と伝統文化を生かした教育活動により、魅力ある学校づくりを進めてまいりたい。

#### 2期目の川俣市長に期待すること

**(問)** 2期目の市長は多くの公約をあげている。難課題が多い中、成果を確実にあげるには重点項目や優先順位を決め、公約実現のマネジメント手法を駆使し、実行サイクルを回していくことが求められるが見解を伺う。

**(答)** 市長として市政全般を運営するので、一つ二つに絞るということはできない。全部が重点であるが、順位は私の中では決めている。公約実現のための実行サイクルに努めてまいりたい。

### 矢板清枝議員

#### 子育て支援の充実について

**(問)** 眼科用検診屈折検査機器の導入について伺う。

**(答)** 現在の3歳児健診の視力検査は、問診と絵カードによる検査のため、精度や信頼性に課題があった。既に屈折検査機器を導入している市町の報告によると、より精密な検査が可能であり、屈折異常や斜視等を発見する効果が高く有用であるとのこと。そのため、栃木県眼科医会からも弱視の早期発見のために3歳児健診に屈折検査機器を導入す

るよう要望が出ている。また、国から1/2補助が受けられる制度が確立されたことから、本市でも令和4年度の3歳児健診から屈折検査機器の導入を予定している。

**(問)** 子育てアプリの導入について伺う。

**(答)** 子育てアプリは子供の成長記録等を父親や祖母も含め共有でき、家族全体で育児に関わり、育児孤立を防ぐ等の効果が期待できる。子育て支援策の充実と効果的な事業展開を図るため、令和4年度の導入に向けて検討している。

### 荒井浩二議員

#### 住民異動の動向調査について

**(問)** 全国48%の自治体が過疎地域指定を受けている。市長は今後の過疎対策として、定住促進と関係人口増加のどちらに重点を置いているのか見解を伺う。

**(答)** どちらかといえば、定住促進が良いと思う。まず、住んで居心地が良く、他の方に「ここに来ると良い」と言えるようなまちづく

くりが出来れば、自ずと人が集まってくるのではないかと考えている。

#### 地籍調査の優先順位について

**(問)** 地籍調査事業の進捗について伺う。

**(答)** 南那須地区は昭和49年から開始し、現在の進捗率は約91%で、残りは森田、小堀、高瀬地区等である。烏山地区は昭和54年開始で現在約68%。野上、向田、落合、神長、滝、市街地は調査が終わっていない。本市全体では約79%が調査済みとなっている。

**(問)** 市内全域の調査が完了するのはいつ頃になるか伺う。

**(答)** 市内全域の調査が完了するには、20から30年程度かかるのではないかと考えている。

### 令和3年度那須烏山市一般会計補正予算(第6号)について

**議員** 適応指導教室費151万6千円とある。レインボーハウスは、令和元年東日本台風の水害を受け、現在は那須南森林組合の事務所を利用しているが、今後も利用していくのか。また、教室に通っている児童・生徒数や増減数について説明いただきたい。

**答弁** 現在、那須南森林組合の事務所を利用しているレインボーハウスは、来年度から旧境診療所跡を利用する予定である。移転に伴う修繕費、工事費等を計上している。児童・生徒数は、出入りはあるものの現在は9名ほどである。

## 主な質疑

### 令和3年度那須烏山市一般会計補正予算(第6号)について

**議員** 適応指導教室費151万6千円とある。レインボーハウスは、令和元年東日本台風の水害を受け、現在は那須南森林組合の事務所を利用しているが、今後も利用していくのか。また、教室に通っている児童・生徒数や増減数について説明いただきたい。

**答弁** 現在、那須南森林組合の事務所を利用しているレインボーハウスは、来年度から旧境診療所跡を利用する予定である。移転に伴う修繕費、工事費等を計上している。児童・生徒数は、出入りはあるものの現在は9名ほどである。

**議員** 多機能型福祉施設整備事業費について伺う。

**答弁** 高齢者ふれあいの里事業における活動拠点整備に係る補助金として、補助金上限額の100万円を計上している。令和4年4月開所を予定している神長ふれあいの里拠点整備事業に係る備品や消耗品等の購入に充てる。

**議員** ふるさと応援寄附金について、寄附金から返礼品の費用と税控除額を差し引くとマイナスになってしまうが、見解を伺う。

**答弁** ふるさと応援寄附金に関し、令和2年度決算においては収入1700万円余、それに係る経費460万円、税控除で約1200万円余、合計すると11万4千円のマイナスとなった。令和4年度の当事業につ

あるため、アフターコロナに向けて水洗洋式化し、利用者の増加を図りたいというところで890万円ほど計上している。

いて現在見直しをしている。本市への寄附金が増えれば、経費はかさむものの、赤字は防げると考えている。

**議員** 新型コロナウイルス対策商工業支援事業費は6月補正で6250万円、今回は2910万円、計9160万円もの予算を商工関係に支援することとなるが、説明を求めます。

**答弁** 那須烏山市版事業継続支援金として、経営状況が悪化した中小法人や個人事業者等に支援金を交付するものである。法人1件当たり10万円を230件、個人5万円を260件、計3600万円の事業費となり、6月補正の一時支援金執行残を活用し、差し引き2910万円を計上するものである。

**議員** 学校給食センター運営費555万円の補正について内容を伺う。

**答弁** 学校給食センターの空調設備や浄化槽の修繕費、ボイラー用重油代の高騰により運営費が不足したことに伴う差額分の補正と、コロナ禍で学校行事が例年どおり実施できていることから給食の提供数が増えたことに加え、給食用の食材が高騰しているため、食材購入費の支援として学校給食会への交付金336万円を計上している。

12月定例会での議員質疑の中から、主なものを要約して掲載しています。

### 12月定例会の本会議日程と傍聴者数

月日	内容	傍聴者数
11月30日(火)	開会・上程・採決・付託	2人
12月1日(水)	一般質問	3人
12月2日(木)	一般質問	10人
12月3日(金)	一般質問	7人
12月8日(水)	報告・採決・閉会	6人
計		28人



転入・転出時に実施しているアンケート調査



現在のレインボーハウス



改修予定の愛宕台緑地公園のトイレ

(全会一致)

## 12月定例会 議案等審議結果一覧

議案等		審議結果	議案等		審議結果
選挙第1号	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選挙	議案第3号	令和3年度那須烏山市熊田診療所特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第7号	那須烏山市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化を図るための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	可決	議案第4号	令和3年度那須烏山市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第8号	那須烏山市国民健康保険条例の一部改正について	可決	議案第5号	令和3年度那須烏山市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第9号	那須烏山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	議案第6号	令和3年度那須烏山市水道事業会計補正予算(第2号)について	可決
議案第1号	令和3年度那須烏山市一般会計補正予算(第6号)について	可決	議案第10号	那須烏山市立図書館の指定管理者の指定について	可決
議案第2号	令和3年度那須烏山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決			

※掲載は採決順

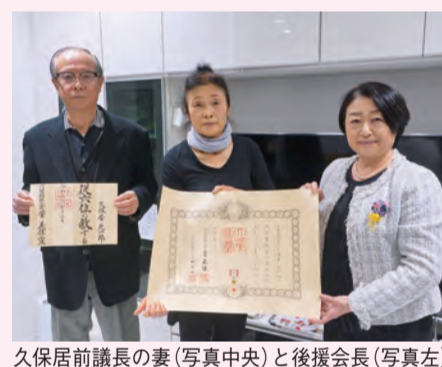
### 12月定例会において審査された請願・陳情

番号	件名	紹介議員	審査結果
陳情書第5号	新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情書	なし	不採択
請願書第1号	興野馬場下川原線舗装打ち換えについて	興野 一美	採択

### 故久保居光一郎氏が叙位 叙勲を受章されました

那須烏山市議会議員で昨年7月に逝去された久保居光一郎氏(満72歳)が、このほど従六位旭日双光章を受章されました。久保居氏は、平成18年に初当選し、4期にわたり市議会議員を務められ、市政発展に尽力されました。令和2年から議長に就任し、円滑な議会運営や議会改革の推進に多大な貢献をされました。

されたことにより、生前の功績を称えるために内閣総理大臣から授与されたもので、12月8日に川俣市長から妻の久保居マリ子氏に、位記、勲記及び勲章が手渡されました。



久保居前議長の妻(写真中央)と後援会長(写真左)

### 表彰

栃木県市議会議長会より、渋井由放前副議長に対し、会務運営に尽力された功績で感謝状が贈呈されました。



感謝状が贈呈された渋井議員

## 議場コンサートを開催します

日時：3月2日(水)午前9時20分から(定例会本会議開会前)

場所：市役所南那須庁舎3階 議場

内容：烏山高等学校吹奏楽部による金管五重奏、木管三重奏

曲名：TOKYOオリンピック組曲、春のうた

※入場無料、事前申込不要です。

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止となる場合がございます。予め御了承ください。

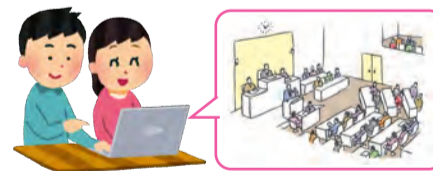


## 3月定例会は、2月28日(月)開会予定です。

正式な日程は2月22日(火)に開催される議会運営委員会で決定されます。

## 議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴することは、市政を知っていただく最も良い方法です。傍聴を希望される方は、市役所南那須庁舎3階までお越しください。議会の日程等については、気軽に議会事務局にお問い合わせください。(☎0287-88-7114)



ホームページで一般質問の録画映像を配信しています。

那須烏山市議会 映像

検索



### あしがき

新しい年を迎え、お健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

一昨年から世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症に立ち向かつて、早2年となりました。市内の行事も一昨年からの中止となり、我慢を強いられる年でした。感染対策をすることが当たり前となつていますが、一日も早く以前の生活に戻りたいと思っております。市内の行事が、小さな規模でも開催できる喜びを噛みしめているところです。市民の皆様には引き続き感染防止策のご協力をお願いいたします。

昨年は那須烏山市長選挙が行われ川俣市政2期目となりました。市議会と共に力を合わせて、本市の人口減少・少子高齢化問題や公共施設の再編などまだまだ山積している課題に対して、本市の将来を見据えて前に進めていく事が必要であると思っております。市議会議員一同、頑張つてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。(矢板清枝議員)

発行

那須烏山市議会

編集

議会広報委員会

事務局

☎0287-88-7114

